

# あわつと感染症情報(2026-16)

千葉県安房保健所発  
2026年4月24日配信

## ★今週のトピックス★

### 管内でレジオネラ症患者の発生届がありました。

レジオネラ症は、レジオネラ属菌による細菌感染症で、土壌や冷却塔水、温泉水、プールなどで病原体のエアロゾルを吸入、誤嚥することで感染します。人から人への感染はありません。

レジオネラ症は、適切な抗菌薬の投与により治療可能ですが、まれに治療が遅れると重症化し、死亡にいたることもあります。発熱や咳、呼吸困難などの症状がある場合には速やかに受診しましょう。

高齢者や新生児は肺炎を起こしやすい、透析患者や移植患者、糖尿病患者など、免疫が低下している人も重症化リスクが高くなっています。

**注意**



### ～レジオネラ症の予防対策～

衛生管理が不十分な浴槽の壁面や配管などにつくヌメリは、バイオフィームと呼ばれます。循環式浴槽水や冷却塔、給湯設備などでも、このヌメリには栄養分が豊富で、塩素などの消毒薬や紫外線から保護されるため、微生物の増殖に適した環境なのです。

そのため、レジオネラ症を予防するために以下のような対策をしましょう。

- バイオフィームを発生させないよう、また、発生してもすぐに除去できるよう、こまめな掃除。浴槽はもちろん、配管、循環ろ過装置内にも気を配ること
- 浴槽水の換水、消毒の徹底
- 循環水はレジオネラ属菌が増殖している可能性があるため、気泡発生装置、ジェット噴射装置、打たせ湯、シャワーなどには使用しないこと

<参考>・レジオネラ症とその予防対策(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eishi/koushuueisei/shisetsu/rejionera.html>

・入浴施設におけるレジオネラ症防止対策(パンフレット)(千葉県)

<https://www.pref.chiba.lg.jp/eishi/koushuueisei/shisetsu/documents/legipamph202507-2.pdf>

## ★安房管内の感染症発生状況★

★安房管内における2026年第16週(令和8年4月13日～令和8年4月19日)

新型コロナウイルス感染症

安房

県内

定点医療機関当たりの報告数は0.33人と前週0.67人と比べ、減少しました。

(県全体の報告数は0.78人と前週0.75人と比べ、増加)

<参考>・新型コロナウイルス感染症について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/kansenshou/ncov/covid19-chiba-index.html>

## インフルエンザ

安房

県内

定点医療機関当たりの報告数は0.00人と前週0.17人と比べ、減少しました。

(県全体の報告数は0.68人と前週1.05人と比べ、減少)

<参考>インフルエンザから身を守ろう(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/influenza/influenza-yobou.html>  
インフルエンザ注意報の発令について(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/infulu1029.html>

## A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

安房

県内

定点医療機関当たりの報告数は2.50人と前週1.25人と比べ、増加しました。

(県全体の報告数は2.70人と前週2.41人と比べ、増加)

<参考>・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/01-05-17.html>

### ✿安房管内の全数届出疾患✿

全ての医師の方は、対象の感染症の診断を行った際に、掲載の届出様式により最寄りの保健所に届け出る必要があります。

#### <2類感染症> 結核 2件

結核は、結核菌によって発生するわが国の主要な感染症の一つです。

結核菌は主に肺の内部で増えるため、咳、痰、発熱、呼吸困難等、風邪のような症状を呈することが多いですが、肺以外の臓器が冒されることもあり、腎臓、リンパ節、骨、脳など身体のあらゆる部分に影響が及ぶことがあります。

<参考>・結核情報(千葉県) <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/kansenshou/kekaku/index.html>  
・結核(厚生労働省) [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryu/kenkou/kekaku-kansenshou03/index.html)

#### <4類感染症> レジオネラ 2件(今週のトピックス参照)

#### <5類感染症>

##### 破傷風 1件

破傷風は、破傷風菌により発生し、かかった場合に亡くなる割合が非常に高い病気です。近年は30歳以上の成人を中心に患者が発生しています。主に傷口に菌が入り込んで感染を起こし毒素を通して、さまざまな神経に作用します。口が開き難い、顎が疲れるといった症状に始まり、歩行や排尿・排便の障害などを経て、最後には全身の筋肉が固くなって体を弓のように反り返せたり、息ができなくなったりし、亡くなることもあります。破傷風の予防にはワクチン接種が有効です。

##### 侵襲性肺炎球菌感染症 1件

小児と高齢者を中心とした発症が多く、臨床的特徴が異なります。

小児では、成人と異なり、肺炎を伴わず発熱のみを初期症状とした感染単のはっきりしない菌血症例が多いです。成人は、発熱や咳嗽、息切れなどを初期症状とした菌血症を伴う肺炎が多いです。

##### カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1件

主に感染防御機能の低下した患者や外科手術後の患者、抗菌薬を長期にわたって使用している患者などに感染症を起こします。健常者に感染症を起こすこともあり、肺炎などの呼吸器感染症、尿路感染症、手術部位や外傷部位の感染症、カテーテル関連血流感染症、敗血症、髄膜炎その他多様な感染症を起こします。無症状で腸管等に保菌されることも多いです。

<参考>・破傷風(厚生労働省) [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryu/kenkou/kekaku-kansenshou/tetanus/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryu/kenkou/kekaku-kansenshou/tetanus/index.html)  
・侵襲性肺炎球菌感染症(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/01-05-09-02.html>  
・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou11/01-05-140912-1.html>

#### 【配信元】

千葉県安房保健所(安房健康福祉センター)  
あわつと感染症情報  
[awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp](mailto:awat-news@mz.pref.chiba.lg.jp)